

デバイスWebAPI

様々なIoTデバイスをアプリから手軽に利用可能なIF技術

多種多様なスマートデバイス进行操作したり、各種センサ機器のデータを収集したりするWebコンテンツやスマホアプリを、簡単に作成できる仕組みを実現しました。

特長

- 従来では難しかったWebコンテンツからのデバイス機能の利用を、スマートフォン上で動作する仮想サーバ技術により実現
- 共通のAPIで様々なメーカーのデバイスの機能を利用できるため、デバイスを利用するアプリが容易に作成可能。新たなデバイスに対応させることも容易

今後

- GitHubにてOSS (オープンソースソフトウェア) として公開中。アプリ・デバイス開発者の皆様に試してもらうことで、商用提供に向けた技術開発を進めていきます。



様々なスマートデバイスを、機能の差異やデバイスの形を気にせずにスマホアプリやWebブラウザから利用可能



GitHubでOSS公開中！

<https://github.com/DeviceConnect>

※正式なサービス提供ではなく、用途やセキュリティの検討を目的とした実験的な提供となっております。



デバイスWebAPIコンソーシアム

IoT (Internet of Things)、ウェアラブルなど、通信機能を活用するデバイス、スマートフォンと連携するデバイスが実用化されはじめており、今後もさまざまなデバイスの登場が予想されます。

これらのデバイスがユーザにとってなくてはならない生活の一部となるためには、サービス、デバイス双方からの利便性・接続性の拡大が必要です。

本コンソーシアムでは、実サービスの提供・運用を含む具体的・実践的なアプローチを通じ、国際競争力のあるデバイスやデバイス連携サービスを創出するための拡張性・汎用性を兼ね備えた、新しいアーキテクチャの在り方を議論・検討します。



標準化団体や規格団体の状況を共有し、IoT (Internet of Things) やウェアラブル分野の動向に対する理解を深めます。



拡張性・汎用性を考慮したサービス・デバイス間の Web インターフェースである OMA GotAPI 仕様を利用できる環境を整備し、その環境上での実践的な活動を通してアーキテクチャの在り方を議論・検討します。



サービス提供者によるユースケース共有や開発者イベントの活動報告共有により、デバイス連携サービス開発のための課題を明らかにします。そして、GotAPI 仕様にもとづくデバイス機能の Web API 化を支援し、デバイスの利便性・接続性の発展に向けて貢献します。

加盟企業

携帯電話事業者、機器メーカー等、計27社で2015年4月30日に設立
2018年6月時点で、企業会員:120社、個人会員:8名



<https://device-webapi.org/>

■ ご加盟のご案内

入会金・年会費等は無料は無料です。コンソーシアムwebサイトの「参加申込」欄をご覧ください。
<https://device-webapi.org/join.html>

■ お問い合わせ先

デバイスWebAPIコンソーシアム事務局 info@device-webapi.org